

冬期講習会確認テスト 解答【全訳】

(A)

正直でいようとする理由は数多くある。ある人たちにとってそれは、生活をできるだけ単純に保とうとすることの問題である。というのも、習慣的な嘘つきにとっては、自分が誰に何を言ったのかを覚えておくのが難しいからだ。別の人たちにとっては、正体がばれることへの不安や脅威こそが、悪い結果を避けるために正直でいようとする強い気持ちを生み出しているのである。

(B)

私の経験では、人生で何をすべきかという問題は、私の教育を担当していた人々によって少しも容易にされなかった。振り返ってみると、私が学校に通っていたすべての年月の中で、進路についての一般的な話し合いが一度もなかったというのは、実に奇妙に思われる。

(C)

実のところ、人間が話し言葉によって自然の声の届く範囲を超える広さの空間を克服したのは、ほんの最近のことである。それに対して、長い歴史を通じて、書き言葉は人々や国家同士をより近づけるうえで、計り知れないほど大きな役割を果たしてきた。

(D)

昼食をとりながら私たちが話し合った話題の中には、当時の映画監督たちが、自分たちの都合に合わせて小説の筋書きを改変し、悲しい結末を幸福な結末にまで変えてしまうという、残念な習慣があった。

(E)

科学は、異なる経験を結びつける理論を構築できるようにする、綿密な観察と実験に基づいている。自然の営みに見られる規則性が探究され、それによって物質や力の振る舞いを支配する基本法則が明らかになることが期待されている。このような取り組みの中心にあるのは、反証となる証拠が示された場合には理論を捨てる用意があるという、科学者の姿勢である。